

施設・機関などにおける研究実施に関するガイドライン 武庫川女子大学教育研究所

本研究所・研究科の教員・研究員・学生（以下、研究者）は、施設・機関等で調査・観察・実験等（以下、研究）の実施を計画する場合、以下の4つの手順を踏まなくてはならない。

1. 研究許可を得る

施設・機関において実施する全ての研究について、教育研究所倫理委員会（以下、倫理委員会）の許可を得なくてはならない。倫理委員会は、その研究の必要性と倫理的問題を、研究計画書によって審査する。許可を申請する研究者は、研究の要約と申請者の署名が入った研究計画書を提出する。その際、以下の5点を明らかにしておく。

- ・ 研究によってどのようなことが明らかになるのか。また、そのような研究の実施目的と意義。
- ・ 研究活動の実施計画および具体的な内容。
- ・ 誰が研究（調査・観察・実験等）対象者として参加するのか。また、研究対象者を選出する基準は何か。
- ・ それぞれの研究対象者は、何回調査・観察・実験等において参加するのか。
- ・ それぞれの調査・観察・実験等にかかる時間はどのくらいか。また実施場所はどこか。

倫理委員会では、研究対象者への適切な接触方法や、混乱が生じないような研究状況に重点を置き、研究の一貫性を審査したり、おおまかなスケジュールについて協議したりすることがある。

2. 研究対象者が所属する施設・機関に研究概要を伝える

研究の性質上、多くの研究対象者と接触する必要がある場合や長期間にわたって研究をする場合（例えば、観察が複雑で数人の研究対象者に対して長期間の追跡が必要な場合など）は、特に研究対象者の所属施設・機関との調整が重要となる。必要に応じて、施設長・機関代表者の許可を得るだけでなく、当該施設や機関の職員を対象とした説明会などで研究内容について十分な説明を行い、その施設・機関で円滑に研究を行えるように話し合わなければならない。

3. 研究対象者が未成年及び知的・発達・精神の障害等により自己判断能力を欠く場合、保護者・責任者・後見人等への説明と同意を得る

研究対象者が未成年および知的・発達・精神の障害等により自己判断能力を欠く場合、研究計画が承認されたら、施設・機関の許可を得て、研究内容を研究対象者の保護者・責任者・後見人等に対して十分説明し、疑問のない状況で同意を得る必要がある。施設・機関関係者等の了解は、研究を進める上での必要条件であるが、施設・機関関係者等は研究対象者の代理者とはなり得ない。この場合の最終的な承諾者は、調査対象者の保護者・責任者・後見人等であることを十分理解しておく必要がある。

4. 結果を報告する

研究が終了したらできるだけ早く、結果を研究対象者、施設・機関関係者、保護者・責任者・後見人等に連絡する。研究者が学生の場合は、併せて、研究結果の概要を指導教員に報告しなければならない。

研究者としての一般的ガイドライン

1. 研究準備

調査・観察・実験等を円滑に進めるために準備をしっかりと行う。

2. 過ごしやすい服装

観察や検査をするのに相応しい服装を選ぶ。研究対象者によっては身体活動が重要な場合もある。

3. 研究対象者とよい人間関係をつくる

研究対象者と研究における直接の関わりが始まる前に、研究対象者とラポール(信頼関係)を形成することが望ましい。特に研究対象者が未成年および知的・発達・精神の障害等により自己判断能力を欠く場合、ラポールの形成は研究対象者ができるだけ自然に振舞うようにするために重要である。

4. 首尾一貫して公正である

全ての研究対象者や施設・機関関係者等に、同じように親しく丁寧であること。

5. 責任感を持つ

- ・施設・機関等への到着と退出は決められた時刻を守る。
- ・やむを得ず欠席する時は、必ず施設・機関の担当職員等に連絡し、研究対象者が未成年および知的・発達・精神の障害等により自己判断能力を欠く場合は保護者・責任者・後見人等にもその旨を連絡する。

6. 守秘義務を守る

- ・得られた情報については、いかなる場合でも匿名性を守らねばならない。
- ・個々のケースについて、施設・機関関係者等や保護者・責任者・後見人等に説明を求められた場合は、評価的な表現を避ける。
- ・研究の中で知り得たいかなる情報も、これを第三者に漏らしてはならない。

7. 真摯に対応する

- ・例え、研究者が学生であったとしても、研究対象者には本学の研究者として見られていることを自覚しておくこと。

8. 批判に耳を傾ける

- ・研究の方法などに関して意見や批判が出た時には、その声に耳を傾ける。また、研究者が学生の場合、その内容を指導教員に連絡し対応を考える。
- ・批判は、研究者の人格への批判ではなく、手続きに対する建設的意見であると考え。